

当センターの職業訓練を受講中に概ね1ヶ月間の企業実習を経て、高雄工業株式会社様に正社員として就職され、製造ラインのメンテナンス等をされているN様（電気設備技術科 平成30年9月生）に、現在のお仕事等についてお話を伺いました。

さらに、N様の上司である技術部 生産技術課 係長のS様に、N様の採用や仕事ぶりについてお話を伺いました。

* * * * *

資格取得と就職、職業訓練受講の目標を達成した。

企業実習が就職活動だった。指導してくださる社員の方々がすばらしくて、ここで働きたいと思った。

方々がすばらしくて、ここで働きたいと思った。

電気設備技術科を受講されたN様に、現在のお仕事や就職の経緯などについてお話を伺いました。

◇現在のお仕事は？

- 製造ラインのメンテナンス等を担当しています。切粉噛み込み検知器の電気工事で、操作盤・制御盤の組み立て・設置を担当しました。三次元測定器のパトライト設置では、パトライトのラダー作成、制御盤の組み立てをしました。オーバーホール時のアンドン配線・電源・動力線のバラシ、金属管の取り外し、新工場建設に伴う設備の移設時にインストッカーとミスト集塵機の電線のバラシと復旧、熱処理施設制御盤からチラーへの制御線の配線も経験しました。省エネ・環境対策として、熱処理施設照明の人感センサ付のLED化、人感センサを使用した工場扇の自動化による省エネ効果の検証、工場内のミスト濃度測定、ミスト集塵機設置も行いました。特別高圧・高圧電気設備年次点検時には、停電・復電作業、高圧変圧器の絶縁抵抗測定をさせていただきました。

◇前職は？

- 電気とは無関係の仕事でした。

◇就職されて、いかがですか？

- 入社時は仕事のイメージができていませんでした。電気関係の仕事ということで、高所作業の電気配線をイメージしていたので、実際に仕事をして、イメージが変わりました。職業訓練で電気のことを学びましたが、働いて電気のことがよくわかりました。

仕事は先輩に教えていただき、先輩の作業やマニュアルを見ながら、指示されたことをしています。職業訓練でも安全作業を意識していましたが、仕事をして安全が一番大事だと実感しました。

新工場建設に伴い、設備の移設をしたときは、自分がばらして復旧した機械が、問題なく動いているか心配で、しばらくは近くを通るたびにその機械を見ていました。

◇職業訓練を受講しようと思われたのは？

- － 手に技術をつけたいと思ったからです。電気に興味がありましたが、よくわからなかったので、学びたいと思いました。学生時代に電気のことを学んで興味を持ち、家の中の物でも、なんでこんな器具が付いているのかと疑問に思っていました。また、大学で学んだことも活かせると考えました。

◇受講の目標は？

- － 第二種電気工事士の資格取得と就職です。第二種電気工事士は受講中の1月に取得し、就職もしたので、目標を達成しました。

◇受講前、ポリテクセンターの印象は？

- － ポリテクセンターを知りませんでした。次の仕事を考えているときに、手に職を付けたい、教育訓練を受けたいと思い、自分で調べて、ポリテクセンターを知りました。

◇受講していかがでしたか？

- － 見学説明会（※）に参加して説明を聞いていたので、イメージどおりでした。見たこともない工具を使ってする作業に慣れるまでに時間がかかりました。5本くらいの電線にリングスリーブを通して圧着ペンチで圧着する作業があって、圧着ペンチは今までに使ったことのない工具で、握力もなかったので、最初はうまく圧着できませんでした。プラスドライバーでネジを止める作業や工具を使っていろいろな電工の作業をするうちに力もついて、コツもわかり、段々圧着できるようになりました。

クラスはフレンドリーで、みんなと一緒に実技をしました。

※「見学説明会」では、募集している科の内容等の説明と職業訓練を行う実習場の見学を定期的実施しています。

◇職業訓練で習得したスキルで、今のお仕事で役立っていることは？

- － 電気配線工事、シーケンス制御、PLCです。特に、PLCと電気工事の安全面の知識が、今の仕事に役に立っています。3次元測定器のパトライト設置のときに、ラダーを作成しました。

◇就職活動や当センターの就職支援は、いかがでしたか？

- 一 受講5ヶ月目に企業実習があって、私の場合は企業実習が就職活動でした。履歴書・職務経歴書の作成は、入所時に配布された Excel のファイルが役に立ちました。最初にジョブ・カードを作成し、次にそのデータを活用して履歴書・職務経歴書を作成する構成になっていたため、それに沿って作成することで、書類がきちんと整いました。

◇就職決定の決め手は？

- 一 指名求人（※）をいただき、会社のホームページを見ました。自動車のベアリングを製造している会社ということを知りました。仕事内容が機械設備のメンテナンスで、機械のことも知りたいと思い、企業実習を希望しました。企業実習では、いろいろな仕事を体験させていただきました。指導してくださった社員の方々もすばらしくて、ここで働きたいなと思いました。

※「指名求人」とは、希望職種など訓練受講者（求職者）の情報を事業所に提供し、受講者を指定してご提供いただく求人です。

◇今後の目標は？

- 一 第一種電気工事士と第三種電気主任技術者の資格を取得することです。来年受験します。定時後に週1回開催される第三種電気主任技術者の取得を目指した勉強会に参加しています。

◇就職活動中の方や職業訓練を受講されている方にメッセージをお願いします。

- 一 一人でやるより、みんなでやる方が励みになります。実際にポリテクセンターを見学して、受講するのがよい。

* * * * *

企業実習のときから、Nさんはやる気があり、興味があると感じた。今はOJTの段階。将来戦力になると期待している。

N様の上司である技術部 生産技術課 係長のS様に、N様の仕事ぶりや採用の決め手、今後の採用についてお話を伺いました。

◇事業内容は？

- 一 自動車部品及び精密機械部品の製造です。岡山事業所は、ハブベアリング部品加工、高周波熱処理加工、テーパベアリング部品加工、等速ジョイント部品加工をしています。

◇採用の決め手は？

- 一 企業実習のときから、Nさんはやる気があり、電気に興味を持っていると感じました。企業実習で、毎日手書きする日誌が丁寧に作成されていたし、わからないことはきちんと指導担当者に質問をしていました。そういう取組姿勢から、私だけでなく、他の社員も同様の印象を持っていました。双方の希望が合えば、弊社で働いてもらいたいと思いました。

◇仕事ぶりは？

- 一 やる気があるし、興味を持って仕事をしています。仕事を通じて、業務知識を習得してもらいたいと思っています。今は OJT の段階ですが、これから技術をどんどんアップさせてもらいたいです。Nさんの仕事ぶりから、ますます期待が膨らみます。

第三種電気主任技術者の資格取得の勉強会にも、Nさんは毎週参加しています。毎週参加しているのは、Nさんだけです。参加者は、必ず1問ホワイトボードを使って問題を解くので、理解が深まります。勉強会は、自己学習のペースメーカーになるし、業務のバックグラウンド、基礎を勉強できる場でもあります。

弊社は中国電力主催の発電所見学会の案内をいただくのですが、毎回電気担当の社員が参加しています。今回Nさんに参加してもらい、原発の安全対策について学んでもらいました。

◇御社が求めていた人材？

- 一 本人のレベルに合わせて OJT をしている段階です。一人で作業をすることはありません。先輩社員と一緒に作業をして、仕事を覚えてもらっているところです。将来戦力になると期待しています。

今後もポリテクセンターの修了生を採用したいですし、女性社員は電気担当にはNさんがいますが、会社としては女性も積極的に採用する方針です。

◇期待されていることは？

- 一 生産技術課の仕事内容が、省エネ、設備保全、改善工事、電気工事、受変電設備保全と幅が広いので、多くの知識と技術が必要となりますが、これらの知識と技術を身に付けて、戦力になって欲しいです。

◇職業訓練を受講されて、仕事に役立っている点は？

- 一 電気と PLC に関する基礎知識があることです。担当する仕事に必要なので、これらを習得していることが役に立っています。

◇当センターに期待することやご要望は？

- 一 電気設備技術科のカリキュラム内容は、今のままでよいと思います。
企業実習の受託は初めてだったので、戸惑いがありました。毎日の作業計画を事前に提出するのがたいへんでした。指導担当者が作業を決めて、Nさんと一緒にOJTを実施するという流れで企業実習を行いました。順調に実習を進めることができ、企業実習を無事終えることができました。
人材育成についてですが、指導者が担当業務で手一杯で、社内講習をする時間が取れないので、弊社の保全担当に社外で開催される電気関係の講習を受講させたいと考えています。

◇当センターの修了生以外で、未経験で入社された方は？

- 一 電気担当では、知識も経験もない社員はいません。電気関係の仕事経験があったり、関連の資格を持っていたり、電気科を卒業しています。

◇採用にあたり、重視されていることは？

- 一 電気のことに興味がある、そして、やる気があることです。弊社の電気担当は、第二種電気工事士程度の知識が必要ですが、入社時は、資格はなくても差し支えありません。採否は、面接次第です。
入社後、他部署から電気担当に異動することもあります。弊社は、能力が発揮できる部署に配属されますし、アメリカ、タイ、中国にも工場があるので、海外に転勤をする社員もいます。

◇ものづくり分野への就職を希望・検討している方にメッセージをお願いします。

- 一 電気に関する基礎知識と数学と物理は、弊社の生産技術課では仕事のベースになるので、重要です。基礎知識をしっかり習得することが大事です。基礎ができれば、応用ができます。基礎知識が足りないと応用は難しいです。学生の頃、数学や物理が将来何の役に立つのだろうかという疑問に思っていました。仕事をして、必要性を痛感しています。同じように思われている方がおられたら、疑問に思っている、「あのとき勉強しておけばよかった」と将来後悔しないように、しっかり勉強しておいて欲しいです。
ここ数年間で、IOTが必要になってきたと強く感じています。シーケンスもLANポートが装備されている機種ができ、ネットワークの構築がしやすくなりました。5年前はまだそういう機種がありませんでした。岡山工場でアンドン配線を構築したら評判がよくて、他の工場からも構築を要望され、私自身は大変な状況になっています。既製品ではうまくできないことが出てきて、自分でデータベースやネットワークを構築しました。仕事をしようとする、ベースになる知識が必要です。電気、シーケンス、物理、数学です。そして、複数の分野の知識が融合しています。シーケンサーの取扱説明書にも、ICTの用語が出ています。用語を理解していないと、取扱説明書を理解するのが難しいです。画像制御センサ、AIが組み込まれ、学習機能があるので、誤検知がゼロになるなど、技術が日々進歩しています。

高雄工業株式会社

所在地 : (本社)
愛知県弥富市楠 3 丁目 13 番地 2
(岡山事業所)
岡山市北区御津伊田 1028 番 19

設立 : 1974 年
資本金 : 9,800 万円
従業員数 : 1,050 名 (岡山事業所 480 名)
事業内容 : 自動車部品及び精密機械部品の製造

＝電気設備技術科担当から＝

N 様は、電気設備技術科受講開始のときから、目指している所がはっきりしていると感じました。また、一番熱心に訓練に取り組んでいました。「自信が持てない」とおっしゃっていましたが、N 様の人柄や頑張りから必ず就職できると確信していました。いろいろなことを学び、仕事を覚えていくと思いますが、自信を持って仕事に取り組んでください。これからもご活躍されることを期待しています。

(取材後記)

- ◎ S 係長、N 様、ご多忙のところ取材にご協力いただき、ありがとうございました。取材を終えて、貴社の電気担当のみなさまが、少数精鋭で幅広く多種多様な業務を担い、毎日慌ただしく、でも使命感とやりがいを持ってチームでお仕事をされている、そんな映像が私の頭の中で回っております。
- ◎ S 係長、N 様のお話を伺い、そんな状況の中でも、N 様の将来に期待して N 様を大切に育成され、また、その期待に応えられるようにと N 様も日々勤められていると感じました。受講中の 2 つの目標を見事に達成された N 様なら、近い将来、第一種電気工事士と第三種電気主任技術者の資格を取得されるだろうし、いずれは後輩を育成する立場になれるだろうと期待しています。
- ◎ 取材に際し、レポートまで作成してくださった N 様、貴重な業務時間を割いてくださった S 係長、改めて感謝申し上げます。

<2019 年 11 月>

測定や機械加工について基礎から学習できたので、 入社後の仕事に役立ちました。



高雄工業株式会社 岡山工場

(右) 製作1課 課長 中田 匡昭 様

(左) NC旋盤工
岡田 祐滋 様

(CAD・NC機械科 平成28年6月修了)

■修了生の岡田様にお話を伺いました。

◇前職は？

－ 印刷工場で印刷機のオペレーターをしていました。

◇職業訓練受講の動機は？

－ 高校で工業の勉強をしたのですが、卒業後数年経過していたので、改めて技術を学びたいと考えていたところ、ハローワークで受講を勧められました。

◇受講にあたり、不安だったことは？

－ 様々な年齢の人と一緒に学ぶので、コミュニケーションに不安がありました。但し、大丈夫でした。

◇職業訓練を受講して、印象に残っていることは？

－ 工作機械を使って複数の部品を作り、組立てたことです。

◇職業訓練を受講してよかったことは？

－ 測定や機械加工について基礎から学習できたので、入社後の仕事に役立ちました。

◇仕事のやりがいは？

－ 量産工程を担当しているので、目標個数をクリアできたときは達成感を感じます。

◇就職後、苦労されたことは？

－ 初めての夜勤で疲れることもありましたが、今は慣れました。

◇今後、身に付けたい技術は？

－ NC旋盤以外にも動かせる機械を増やしていきたいです。

◇今後の目標は？

- － 現在の担当業務は自分ひとりで担当できるようになっていますが、初心を忘れず、丁寧に取り組みたいです。将来は、技能検定試験にもチャレンジしたいと考えています。

◇職業訓練の受講を検討している方へのメッセージをお願いします。

- － 知識を持たずに就職するよりもポリテクセンターで職業訓練を受講した方が、就職活動を有利に進めることができましたと思います。加えて、ポリテクセンターでは、就職活動の支援も受けることができます。

■上司である中田様にお話を伺いました。

◇貴工場では、どのような製品を生産されていますか？

- － 自動車用ハブベアリングや等速ジョイントを生産しています。会社の全生産量のうち50%を占めており、岡山工場が主力拠点です。材料調達、鍛造、旋削、熱処理まで岡山県内で完結しているので、リードタイムや輸送時間の短縮に寄与しています。

◇訓練生を採用されて、いかがですか？

- － 未経験者と比べて教育がスムーズに行え、期間も短縮できています。専門用語を知っているので、新しい業務についても理解が早く、学ぶ姿勢や考え方にも好感を持っています。

◇人材採用や人材育成については、どのようにお考えですか？

- － 旋削作業の機械操作から検査、出荷まで幅広い業務を担当できるよう多能工化を進めています。また、技能士への挑戦を奨励しており、合格者には手当を付けています。岡山工場では54%が有資格者ですが、更なる増加を期待しており、従業員、会社共に成長したいと考えています。

高雄工業株式会社

本 社：愛知県弥富市楠3丁目13番地2

創 業：1974年10月1日

資 本 金：9,800万円

従業員数：935名（2018年1月1日現在）

事業内容：自動車部品及び精密機械部品の製造

取扱製品：等速ジョイント、ハブベアリング、中間軸、精密産業機器部品、鍛造金型部品等の機械加工より熱処理、研削加工全般

岡山工場：岡山市北区御津伊田 1028-19